第３講　近代

1　1844年，幕府に開国を勧告したウィレム２世はどこの国の国王か？

2　大老井伊直弼は何藩の藩主であったか？（旧国名と合わせて答える）

3　1861年に肥前国対馬を占領したロシア軍艦とは？

4　1858年，孝明天皇に条約勅許を求めたが挫折した老中首座（下総国佐倉藩主）とは？

5　1863年，生野の変に失敗した福岡浪士とは？

6　わが国初の鉛製流し込み活字を考案した長崎通詞とは？

7　『日本滞在記』を著したアメリカ総領事とは？

8　1867年に幕府が参加した万国博覧会の開催都市とは？

9　蝦夷地の五稜郭で戊辰戦争の最後まで抵抗した旧幕臣とは？

10　五箇条の誓文を最終的に加筆修正した長州藩士とは？

11　初代文部卿となった肥前藩士，初代文部大臣となった薩摩藩士をそれぞれ書け。

12　地価の１％を金納する地方税は何といったか？

13　富岡製糸場で技術指導にあたったフランス人とは？

14　1872年，国立銀行条例発布を建議した大蔵省の官僚とは？

15　明六社の同人で，『日本道徳論』を著した人物とは？

16　子安峻が創刊した「小新聞」の元祖とは？

17　明治時代に津田梅子が創設した教育機関とは？

18　1874年，江藤新平が処刑された「士族の反乱」とは？

19　1875年，大久保利通・木戸孝允・板垣退助が参加して開かれた会議とは？

20　小野梓ら「共存同衆」のメンバーが起草した，イギリス流の私擬憲法を何というか？

21　福島事件（1882年）時の福島県令で，のち保安条例（1887年）が出された時の警視総監とは？

22　「五爵位」を上位から順にすべて書け。

23　初代司法大臣で，日本法律学校の創設者でもある長州藩出身者とは？

24　総裁に伊藤博文，起草委員に梅謙次郎・穂積陳重・箕作麟祥らを迎え，1893年に設置された機関とは？

25　鹿鳴館・ニコライ堂などを設計したイギリス人建築家コンドルが指導にあたり，片山東熊・辰野金吾らを育てた学校とは？

26　1891年，大津事件が起きた時の首相・内相・外相を，それぞれの出身藩とともに答えよ。

27　1882年，壬午軍乱の際に日朝間で締結された条約とは？

28　1885年，福沢諭吉が「脱亜論」を発表した新聞とは？

29　1895年，下関条約で開港された４港とは？

30 義和団事件〔北清事変〕の頃，清の最高実力者であった女性とは？

31 1898年，自由党と進歩党が合同して誕生した政党とは？

32 1900年，新聞『万朝報』に「自由党を祭る文」を発表し，立憲政友会の創設に関連して藩閥と政党の妥協を批判した，中江兆民の弟子とは？

33 1905年，ロシアのバルチック艦隊を破った日本連合艦隊の旗艦で，東郷平八郎長官が乗り込んでいた船とは？

34 1909年，伊藤博文が安重根に暗殺されたのは何という駅の前か？

35 1907年，元帥府会議で決定した方針を何というか？

36 三井物産会社の初代社長とは？

37 わが国初の私鉄会社である日本鉄道会社が設立された年は？

38 1907年，三井とイギリスのアームストロング・ヴィッカース両社の提携で，北海道の室蘭に設立された民間の製鋼所とは？

39 アメリカで労働運動を学んだ高野房太郎・片山潜らが，日本で労働組合期成会（もと職工義友会）を設立した年代を書け。

40 のち東洋大学となる哲学館を設立した仏教思想家とは？

41 ドイツに留学した北里柴三郎や志賀潔が学んだ学者とは？

42 1911年，南北朝正閏問題で文部省を休職した官僚とは？

43 『金色夜叉』『多情多恨』で流行作家となった著者とは？

44 『読書』『湖畔』を描き，白馬会を創始した洋画家とは？

45 京都府で出口なおが創始した神道系の新宗教とは？

46 1914年のジーメンス事件に際し，議会で山本権兵衛内閣を厳しく追及した立憲同志会の代議士とは？

47 1915年，日本に二十一カ条の要求を突き付けられた中華民国の最高指導者とは？

48 日本がシベリアから撤兵した1922年に首相であった人物とは？

49 台湾における砂糖・樟脳取引により急成長した神戸の商社とは？

50 ワシントン会議を招集したアメリカ・共和党の大統領とは？

第３講 解答

１ オランダ ２ 近江国彦根藩 ３ ポサドニック号 ４ 堀田正睦
５ 平野国臣 ６ 本木昌造 ７ ハリス ８ パリ ９ 榎本武揚
10 木戸孝允 11 大木喬任・森有礼 12 民費 13 ブリューナ
14 渋沢栄一 15 西村茂樹 16 読売新聞 17 女子英学塾
18 佐賀の乱 19 大阪会議 20 『私擬憲法意見』 21 三島通庸
22 公爵・侯爵・伯爵・子爵・男爵 23 山田顕義 24 法典調査会
25 工部大学校
26 松方正義（薩摩）・西郷従道（薩摩）・青木周蔵（長州）
27 済物浦条約 28 時事新報 29 重慶・沙市・蘇州・杭州
30 西太后 31 憲政党 32 幸徳秋水 33 三笠34 ハルビン駅
35 帝国国防方針 36 益田孝 37 1881年 38 日本製鋼所
39 1897年 40 井上円了 41 コッホ 42 喜田貞吉
43 尾崎紅葉 44 黒田清輝 45 大本教 46 島田三郎
47 袁世凱 48 加藤友三郎 49 鈴木商店 50 ハーディング